

高知新聞

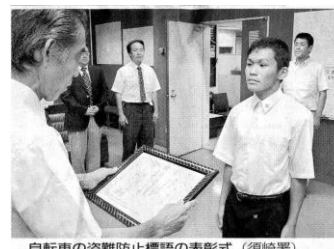
須崎工業高等学校



自転車盗防止標語
朝ヶ丘中生を表彰
須崎少年補導員連絡協

【須崎】須崎署管内の3中学校から自転車の盗難防止標語を募集していた須崎地区少年補導員等連絡協議会(松浦啓人会長)はこのほど、朝ヶ丘中3年、太田尚希さん(15)の作品を最優秀に選び、須崎署で表彰式を行った。

同署が自転車盗難被害防止モデル校に指定している朝ヶ丘、須崎、久礼の3中学校から計436作品の応募があった。



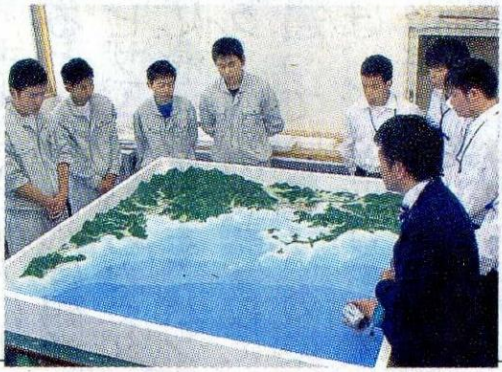
自転車の盗難防止標語の表彰式 (須崎署)

最優秀作品は「かぎかけた とうなんぼうしの 合言葉」。表彰状を受け取った太田さんは「多くの人に見てもらって、盗難の被害が少なくなれば」と笑顔で話していた。記念品として、須崎工業高校ユニバーサルデザイン科が製作した木製コースターなども贈られた。(山本 仁)

岩手から須崎へ津波模型

(NHK 前10・05)

岩手県の宮古工業高校の生徒が作った港町の「津波模型」。等高線まで忠実に再現し、そこに海から水を流すと「津波」は町中にまで上ってくるのが分かる。同工業高生は東日本大震災の前から、この模型を使って小中学生たちに出前授業を行ってきた。この授業を受けた子供たちは、東日本大震災の大津波で命を落とすことはな



かったという。その教訓を伝えようと、同工業高生は南海トラフ地震で大津波が想定されている須崎市周辺の津波模型を製作。今夏、須崎工業高校に贈った。

須崎工高生

防犯・防災で地域貢献